



式典には多くの来賓や地域の方々にお越しいただきました。その中から平成30年度コミュニティ・スクール推進委員会の方々に入学式の感想をいただきました。以下はその一部を紹介いたします。

- 新入生の皆さんはとても清々しくてよかったです。
- 各地区の皆さんが祝ってくれていると思いました。
- 素晴らしい入学式でした。
- 来賓の皆様も多数来校されてよかったです。
- 保護者の皆様も早く学校になじまれることを願っています。

以上のような感想が寄せられました。また、「1年生にとっては長い時間の緊張で疲れてしまうので、来賓の紹介方法など検討をしたほうがよいのでは」という課題をいただきました。アンケートから地域の方の声を参考に学校運営を考え、実践していきたいと考えております。



四月八日(月)入谷小学校の入学式が行われました。11名の新入生が緊張しながら元気に会場に入場しました。それを祝福をするかのように34名の来賓や地域の方々、保護者、在校生、職員の大きな拍手が新入生を包み込み温かい雰囲気の式となりました。写真は新入生代表の○○○さんが地域からの祝い品を受け取るところです。多くの方々から見守られる中、婦人会会長斎藤左恵子様から「子供たちは町の宝です。」と子供の言葉をいただきました。学校とともに地域で子供たちを育てていこうといふ入谷地区の方々の温かい心を表す場面でした。

温かな
雰囲気の中で

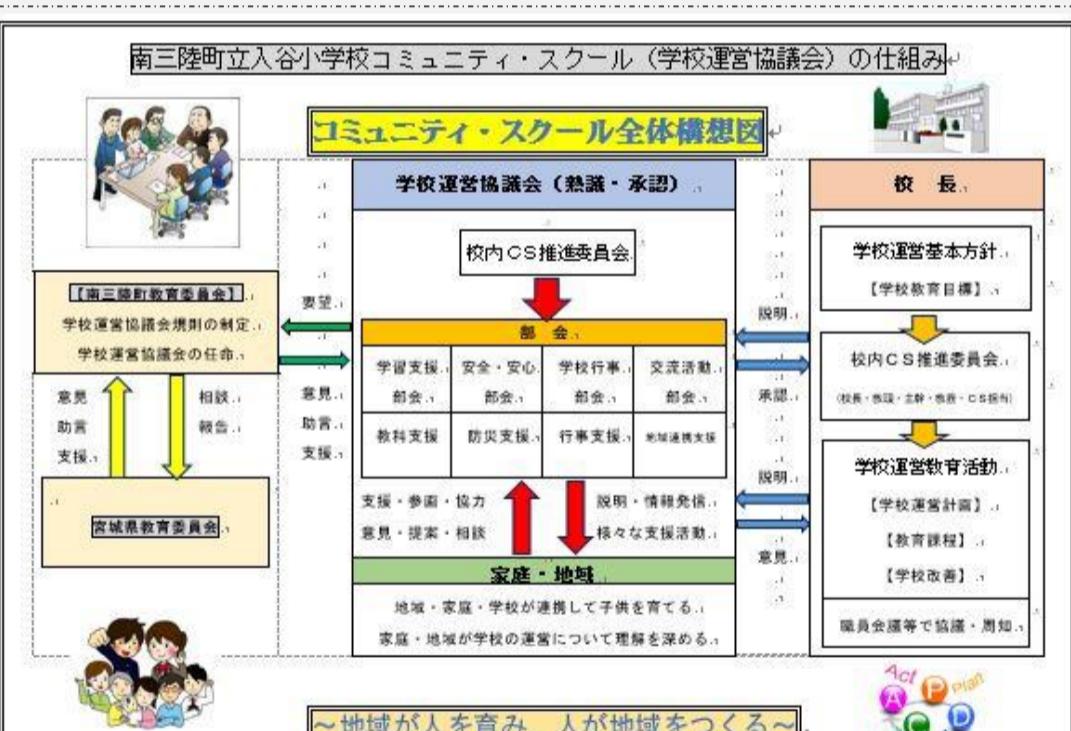


いりこ
二
通信

第1号
発行元
入谷小CS推進
委員会編集部



ホームページ
へのQRコード



コミュニティ・スクールって？



高橋一清総務課長
式典へ町当局からは高橋一清総務課長、教育委員会からは山内義申教育委員が来校しました。

「千日紅」を読んでいただき
ありがとうございました。



入谷小学校では南三陸町教育委員会の要請により、平成31年度よりコミュニティ・スクール(以下CS認定される)となりました。平成29年度より準備委員会を立ち上げて入谷地域に合ったCSの在り方を地域の方と共に話し合つきました。しかし、CSの会議に携わつてない方々は何のことか分からぬと思します。南三陸町学校運営協議会第3条から引用すると地域の方10名を選出し、左記の3点について「学校運営に関する基本的な方針の承認を行います。」つまり、地域の方々が学校運営に踏まえて、協議会は学校運営に関すること、施設管理及び施設設備等の整備に関すること、その他、校長が必要と認める事項に関する3点を踏まえて、協議会は学校運営に反映さるべき評価として、毎年度1回以上の評価を行います。

この3点を踏まえて、協議会は学校運営に反映する評価として、毎年度1回以上の評価を行います。

つまり、地域の方々が学校運営について評価し、その評価が学校運営に反映されていくのです。入谷小学校では上の図のようないくつの方会で学校の運営について検証していくこととしました。地域で学ぶ子供たちがよりよい成長を遂げられるように学校と地域がこれまで以上に連携していくこととなります。